

らいぶらりい

LIBRARY OF NISHIO-EAST HIGH SCHOOL NEWS LETTER

2025.10.10 左ページ担当:
(R7) 2-1
No. 3 図書委員
いわし雲
もくもく号
thanks!

読書の秋が來た！

夏が終わり肌寒い季節がやってきて、本が読みやすい季節になりました。
みなさん本を読んでいますか？



臆病な自分を変えたいと思ったことはありますか？

必要以上に心配して負を遣してばかりいる主人公の女子が、明るい性格のクラスメイトの陽と出会い、その中にいふ「もう一つの人格」と関わることで変わっていく話です。人と傷つけたくないために自分を苦しめてしまう人に、「これまでもいい」と寄り添ってくれる、心温まる一冊です。主人公が高校生なので共感しやすく、とてもオススメの作品です。(3年・好)

スタート出版 青山永子(灯えま)著 きみは溶けて、ここにいて

もし大成功ともう一度出会えたならあなたは何を伝えますか？

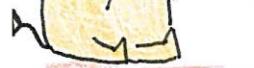
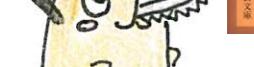
戦時中にタイムスリップした現代の少女と特攻隊の青年との切なくも美しい恋がどこか恋に染れます。過激な時代を生きた人々の想いに触れ、涙が止まらない感動のストーリーです。もし、あの花が咲く丘でまた君と出会えたなら、あなたは何を伝えますか？今を生きるために大切なことを静かに問いかけてくれる一冊です。(3年・好)

スタート出版 沢見夏衛著 あの花が咲く丘で、君とまた出会えた。

読めない殺人

「そして誰もいなくなった」は広く知られている物語。正体不明の人物に呼ばれ、島に集められた10人の客人。そして次々と全員が童謡通りに殺されていく。こんな物語を本作で登場する演劇部の高校生たちが舞台で演じる劇なのだが、上演中毒を飲んで殺された役の生徒が本当に死んでしまう。舞台は中止されたが、その後殺された役を演じる生徒たちが舞台の筋書き通りに殺されていく。次の犠牲者は主人公である江島小雪。終らない殺人。見つからない犯人。誰が、何のため、何を思ってこんなことを？先の読めない本格ミステリー小説。(3年・好)

中央公論新社 今邑彩著 そして誰もいなくなる



矢的書評合戦 ビブリオバトル

チャンプ本(1位)



頑張ってくれました！
2年連続出場ありがとうございます！

2025.9.26(FRI.)
15:50~17:00 @ 東高図書館

総勢23名の熱き戦いが繰り広げられました！

自分では手に取らない
ような本もビブリオバトルを通して知れて楽しかったです！

2-6 櫻井茉那香 さん
「この本が、世界に存在することに」
角田光代 著 を紹介

準チャンプ本(2位)



2年連続出場ありがとうございます！
さあ次はあなたも！

写真左から

- 2-7 吉川 陸斗さん 「リンカーネーションの花弁」 小西幹久 著 を紹介
2-1 石神 恵太さん 「君と綴るうたかた」 ゆあま 著 を紹介
2-2 小野田 光さん 「悪魔と悪魔学の事典」 ローズマリー・エレン・グイリー 著 を紹介